

TIA-MEMSウィンターセミナー  
「第38回MEMS講習会」 開催報告

2026年1月29日(木)にMEMSセンシング&ネットワークシステム展2026開催中の東京ビッグサイトにおいて、展示会併催プログラムとして、会議棟102会議室にて第38回TIA-MEMSウィンターセミナー／MEMS講習会を開催いたしました。今年度は、早稲田大学、新潟大学、日清紡マイクロデバイス株式会社の講演者の皆様から、センサーデバイスの最新技術について講演していただきました。

まず「マイクロ工学技術で拓く生体模倣システム」と題して、早稲田大学理工学術院基幹理工学部 教授 森本雄矢様から、近年進められているマイクロ加工技術やマイクロ流体デバイス技術を基盤として、バイオや医療などとの異分野融合のうち、特にハイドロゲルのマイクロ加工技術に焦点を当て、細胞とデバイスを融合したバイオハイブリッドシステムの最新の研究事例をご紹介いただきました。

次に「MEMS技術を用いた複合触覚デバイス」と題して、新潟大学工学部 准教授 寒川雅之様からMEMS技術を用いた接触、すべり、振動、温冷を複合的に計測する触覚センサ・提示デバイスの開発についてのご紹介並びに質感計測や触診データ化など感性・ヒューマンインタフェース分野への応用と両技術の統合のビジョンについてご説明がありました。

3番目の講演は、「MEMSマイクロフォンのモノづくりとコトづくり」と題して、日清紡マイクロデバイス株式会社 モジュール開発本部 フェロー 口地博行様から、AI の進歩とIoT の普及により音響センサとして使用される機会が増えているMEMSマイクロフォンの、工業用途や医療機器など新たな応用領域に適した技術開発とアプリケーション事例についてご紹介いただきました。

当日は午前中の講演にも関わらず、すべての講演が満席で、参加者の皆様は各講演を興味深く聞き入っていました。今年は事前にMEMS関連の研究室にお声かけをした結果、学生の参加者が、昨年2名に対して大学院、学部あわせて20名と増加しました。

## 会場の様子



## 講演の様子

早稲田大学  
森本雄矢教授新潟大学  
寒川雅之准教授日清紡マイクロデバイス株式会社  
モジュール開発本部  
フェロー 口地博行氏

|      |   |
|------|---|
| 開催日  | 2026年1月29日(木)                                   |
| 会 場  | 東京ビッグサイト会議棟102会議室 ※MEMSセンシング&ネットワークシステム展2026と併催 |
| 主 催  | 一般財団法人マイクロマシンセンターMEMS協議会                        |
| 参加者数 | 112名(社会人92名、大学院生19名、学部学生等1名)                    |

TIA連携大学院 News Letterのバックナンバーは、ウェブサイトでご覧になれます。

<http://tia-edu.jp>



●編集・発行・連絡先：

国立大学法人 筑波大学 TIA推進室 tia-edu@un.tsukuba.ac.jp

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1